

【資料7】第5次総合計画後期基本計画 主な修正箇所一覧

	頁	新（修正案）	旧（修正前）	修正・変更の理由
I 序論				
第1章 計画策定の背景				
第1節 策定の目的	2	全文	全文	・前期計画以降の変化である総合戦略の策定、新型コロナウイルス感染症等について追記し、全文を調整
第2節 総合計画の構成 及び期間	2-3	本計画は、「基本構想」「基本計画（地域別計画含む）」及び「実施計画」により構成する「 <u>河内長野市第5次総合計画</u> 」における、「基本計画」の後期5年間の計画と第2期総合戦略からなります。	本計画は、「基本構想」「基本計画（地域別計画含む）」及び「実施計画」により構成します。	・第2期総合戦略と合冊する旨を追記
第3節 後期基本計画策定の視点	4	全文	全文	・第2期総合戦略、SDGs等、現在の状況を踏まえて修正
第2章 基本構想の概要				
第1-3節	5-6	第1節 まちづくりの基本理念と将来都市像 第2節 将来人口と都市空間の基本的な考え方 第3節 将来都市像の実現に向けたまちづくり	第3章 まちづくりの基本理念と将来都市像 第4章 将来人口と都市空間の基本的な考え方 第5章 将来都市像の実現に向けたまちづくり	・前期計画の「基本構想」（第3～5章）について、後期計画では第2章にまとめて概要掲載とし、構成を変更。 ・将来人口の想定について後期計画に合わせて修正。
第3章 後期基本計画策定の背景				
第1節 社会潮流	7	全文	全文	・SDGs、Society5.0、新型コロナウイルス感染症、災害の多様化等、現在の状況を踏まえ修正
第2節 河内長野市の現況	8	削除	1. まちの沿革 2. まちの特性	・前期計画以降、大きな変更がないため削除
	8	1. 人口の動向 令和7（2025）年度末には <u>95,160</u> 人と10万人を下回ることが予測されます。	3. 人口の動向 平成37年度末には 96,742 人と10万人を下回ることが予測されます。	・現在の状況を踏まえて、人口推計値を修正
	10	2. 土地利用	4. 土地利用	・前期計画の出典（国土利用計画関係資料）と異なるため数値を変更。税のかかる民有地のみ（市統計書より）。分析内容の大筋は変わらず。
	13	3. 財政の状況 <u>その後も「全庁視点」による横断的な改革を強力に推進するとともに、予算編成手法として包括予算制度を導入し、「現場視点」による事業の見直しを行うなどの取り組みを進めていますが、今後も収支均衡の持続可能な財政運営を行うことが求められています。</u>	3. 財政の状況	・前期計画以降の取り組みと課題を追記。
第3節 市民意識	14-17	全文	全文	・前期の「第3節 各種調査結果から見る市民意識」の代わりに、令和元年実施の市民アンケートの結果概要と満足度・重要度のクロス分析を掲載。
第4節 前期基本計画の検証	18-19	全文	新規	・新しく節を追加。施策の進捗状況の検証結果の概要を掲載。

第5節 河内長野市の主 な課題	20	② ぬくもりのある地域社会の構築 …地域包括ケアシステムの <b>深化</b> や… … <b>地域共生社会</b> づくりを進める…	2. ぬくもりのある地域社会の構築 …地域包括ケアシステムの構築や… …地域社会づくりを進める…	・地域包括ケアシステムの強化、地域共生社会など、現在の状況を踏まえ、用語や言い回しの修正
	21	③ 安全で安心なまちづくり …を守るため、 <b>防災や防犯、感染症対策</b> など… … <b>新型コロナウイルスなどの感染症対策</b> や消費者問題への対応…	3. 安全で安心なまちづくり …を守るため、災害時の対応や防犯対策など… …感染症対策や消費者問題への対応…	・現在の状況を踏まえ修正
	21	④ 自然環境の保全とより良い環境の創造 さらに、 <b>持続可能な社会を構築していくため</b> 、市民・関係団体・事業者などと連携	4. 自然環境の保全とより良い環境の創造 さらに、地域の環境が地球全体の環境と深く関わっていることから、循環型社会の実現を目指して、市民・関係団体・事業者などと連携	・SDGsの視点を追加して修正
	22	⑥ 質の高い魅力ある都市づくり … <b>さらに、自動運転など先端技術の活用を含め、高齢化に対応した公共交通のあり方の検討が必要です。</b>	6. 質の高い魅力ある都市づくり	・高齢者の事故やそれに代わる移動手段の確保といった問題等、現在の状況やSociety5.0の視点を踏まえて追加
	23	⑦ 学びを通じた人づくり …本市の伝統、文化を大切にし、 <b>文化庁から認定された日本遺産のストーリーに基づき</b> …	7. 学びを通じた人づくり …本市の伝統、文化を大切にし…	・日本遺産認定を踏まえ修正
	24	⑩ 健全で効率的な行政運営と広域連携の推進 … <b>ICTやRPAなど先端技術の活用</b> など…	10. 健全で効率的な行政運営と広域連携の推進 …高度情報技術の活用など、	・現在の状況を踏まえ修正

## II 後期基本計画

### 第1章 後期基本計画について

第2節 SDGsの視点について	26	全文	新規	・新しく節を設けて、SDGsの考え方を位置付け
第2章 将来人口と都市空間形成				
第1節 将来人口	27	1. 定住人口 定住人口： <b>令和7（2025）年度末『9.7万人』</b> を想定	1. 定住人口 …定住人口の想定を100,000人とします。	・前期基本計画の人口推移を踏まえ、想定人口を下方修正
	29	2. 活動人口 (1) 活動の場や機会の創出、活動参加の促進への支援 <b>さらに、市外の人も含めて、関係人口として本市に関わりを持ってもらえる人を増やし、まちの活力の向上につなげます。</b>	2. 活動人口 (1) 活動の場や機会の創出、活動参加の促進への支援	・新たな概念として「関係人口」について追加
第3章 財政計画				
第1節 本市の 財政状況	34	現在、本市では <b>行政経営改革プランに基づき、安定した財政運営に取り組んでいます</b> が…	現在、本市では行財政改革大綱に基づく財政の健全化を図っていますが…	・現在の状況を踏まえ修正
第2節 今後の 財政運営の考え方	34	…歳出は社会経済動向や国・府の方針、 <b>新型コロナウイルス感染症の影響</b> など、予測が困難な… …歳出面では、「 <b>全庁視点</b> 」による横断的な改革を <b>強力に進め、包括予算制度のもと「現場視点」による事業の見直しを行い、施策の選択と集中を図ることにより</b> …	…歳出は社会経済動向や国・府の方針など、予測が困難な… …効果的・効率的な行政運営による歳出の抑制や、既存施策・事業の見直しを行い、施策の選択と手中を図りながら、今後必要となる施策や事業に組み替えていくことにより…	・現在の状況を踏まえ修正

第4章 分野別計画

全施策	-	施策名《市民満足度・重要度区分：A～D》	新規	・各施策名の後に市民満足度・重要度区分を追加
施策 No. 1 危機管理・防災 対策の推進	39	<p>＜今後の課題や取り組みの方向＞</p> <p>・熊本地震や大阪北部地震などの教訓を活かし、大規模災害の発生に備えた体制や避難所の整備を図ります。</p> <p>・本市では…森林整備による治山対策や河川機能の維持管理のため護岸工事、河川水量を調整するための調整池の機能回復等の治水対策とともに、大阪府と協力しながら急傾斜地崩壊対策やため池の適正な管理及び保全などに取り組んでいきます。</p>	<p>＜今後の課題や取り組みの方向＞</p> <p>・本市では…土砂災害防止法による大阪府の基礎調査結果に基づき、急傾斜地崩壊対策を実施するとともに、対策事業に伴う受益者負担金の助成制度の構築を府に要請するなど、土砂災害対策の推進を図ります。</p>	<p>・前期計画策定後の災害を踏まえた計画とするため追加。</p> <p>・担当課からの修正</p>
	40	<p>2 防災組織の強化</p> <p>・避難所運営マニュアルの作成支援</p> <p>3 災害応急対策の充実</p> <p>・マンホールトイレの整備</p> <p>4 土砂災害、河川災害対策の推進</p> <p>・急傾斜対策施設及び砂防施設の整備</p>	<p>2 防災組織の強化</p> <p>3 災害応急対策の充実</p> <p>4 土砂災害、河川災害対策の推進</p> <p>・土砂災害防止法に基づく基礎調査、急傾斜対策の実施</p>	<p>・5 危機管理対策から移動</p> <p>・追加</p> <p>・事業名変更</p>
施策 No. 2 消防・救急・救助体制の強化	41	<p>＜今後の課題や取り組みの方向＞</p> <p>・消防広域化の進捗を見据えながら状況に応じた消防力の強化に取り組むとともに、消防団を核とした地域防災力の向上を図るため…</p>	<p>＜今後の課題や取り組みの方向＞</p> <p>・消防団を核とした地域防災力の向上を図るため…</p>	<p>・担当課からの修正</p>
	42	<p>1 消防体制の強化</p> <p>・消防広域化の検討</p>	<p>1 消防体制の強化</p>	<p>・外部評価を踏まえて内容を反映</p>
施策 No. 3 防犯対策の推進	44	<p>1 防犯意識の普及・啓発</p> <p>・自動通話録音装置の貸出事業</p>	<p>1 防犯意識の普及・啓発</p>	<p>・担当課からの追加</p>
施策 No. 4 交通安全対策の推進	45	<p>＜現状やこれまでの取り組み＞</p> <p>・本市では交通事故発生件数が減少傾向にある一方、高齢者関連の事故が増加しており、免許証自主返納者数も増加しつつありますが、後期高齢者の免許保有者数は増加しています。</p> <p>＜今後の課題や取り組みの方向＞</p> <p>・超高齢化社会の中、高齢ドライバーによる事故が社会問題化しており、高齢者への交通安全意識の徹底を働きかけるとともに、高齢者が身体機能の状態などを確認し交通安全に役立てられる体験型の講習会を増やしていきます。</p>	<p>＜現状やこれまでの取り組み＞</p> <p>＜今後の課題や取り組みの方向＞</p>	<p>・担当課からの追加</p> <p>・担当課からの追加</p>
	46	<p>1 交通安全意識の向上</p> <p>・高齢者に対する重点的な取り組みとして、運転免許証自主返納後の公共交通への円滑な乗り換えを支援</p>	<p>1 交通安全意識の向上</p> <p>・高齢者に対する重点的な取り組み</p>	<p>・担当課からの修正</p>

施策 No. 5 消費生活の安定と向上	47	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>持続可能な社会を築くため、環境や労働問題等の人権問題、社会、地域等の持続可能性に配慮した消費行動である「エシカル消費」を実践できる消費者市民社会が求められています。</u></li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>消費生活に関する相談体制は充実しつつありますが、相談件数は横ばいであり、消費者問題の多様化が進む中、自ら考え行動できる消費者が増え、消費生活に関するトラブルが減少しているとは言えない状況です。</u></li> </ul>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当課からの追加。SDGs を推進する取組として項目を追加</li> <li>・ 担当課からの追加。SDGs を推進する取組として項目を追加</li> </ul>
	48	<p>1 消費者意識の啓発及び知識の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>高齢者への取り組みの推進</u></li> <li>・ <u>小中高校生を対象とした消費者教育の推進</u></li> <li>・ <u>社会潮流にあった取り組みの推進</u></li> </ul>	<p>1 消費者意識の啓発及び知識の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者や子どもなど社会的弱者への取り組みの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部評価を踏まえて内容を反映。「小中高校生」追加に伴い切り分け。</li> <li>・ 外部評価を踏まえて追加</li> </ul>
施策 No. 6 地域福祉の推進	49	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>地区（校区）福祉委員会や民生委員・児童委員をはじめとする多様な主体による、地域の「居場所づくり」や「生活支援活動」、「移動支援活動」などの支え合い活動が進展しています。</u></li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>身近な地域から、校区、市域全体へと重層的に多様な主体が協力し、地域の様々な生活課題の解決や地域づくりに取り組むことで、地域共生社会の実現をめざします。</u></li> </ul>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当課からの追加</li> <li>・ 担当課からの追加</li> </ul>
	50	<p>1 地域福祉を推進する人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>地域福祉を担う人材の育成</u></li> </ul>	<p>1 地域福祉を推進する人材の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部評価を踏まえて内容を追加</li> </ul>
施策 No. 7 高齢者福祉の充実	51	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>「認知症施策推進大綱」に基づき、認知症の人や家族の視点を重視した認知症支援事業を推進し、認知症高齢者の支援体制の充実に努めます。</u></li> </ul>	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護予防事業を推進し、健康づくりを支援するとともに、「認知症高齢者の支援体制の充実に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当課からの修正</li> </ul>
	52	<p>2 介護予防と生活支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>老人医療費助成事業を重度障がい者医療費助成事業等と整理統合して実施</u></li> </ul>	<p>2 介護予防と生活支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老人医療費助成事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老人医療費助成事業は重度障がい者医療費助成事業等に整理統合された（老人医療は令和2年で終了）</li> </ul>
施策 No. 8 障がい者福祉の充実	53	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>障がい者の相談支援体制の充実や障がい福祉制度の周知・理解促進により、通所利用や居宅介護の利用者、外出支援の利用者が増加しています。</u></li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>障がいに対する理解や障がい福祉制度の周知が進み、障がい者の自立と社会参加は進んでいますが、社会全</u></li> </ul>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障がい及び障がい者への理解をより一層深めることにより、障がい者が日常生活及び社会生活を送</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当課からの追加</li> <li>・ 担当課からの修正</li> </ul>

		<p><u>体で障がい者を支える体制整備は実現できていません。</u></p>	<p>る上で生じる社会的障壁の解消に努めます。</p>	
<p>施策 No. 9 社会保障制度の 適正な運営</p>	55	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 (2018) 年度から府・市による国民健康保険の共同運営・広域化が実施されており、今後も高齢化等による医療費の増加を見据え、国民健康保険制度を持続可能なものとしていくことが必要です。</li> <li>・本市では、医療費適正化により給付費の増加抑制に成果が表れつつありますが、さらなる取り組みが求められます。</li> </ul> </p>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が健康なで安心できる生活を営むことができるよう、国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、生活保護など、市民の適切な理解のもと、社会保障の各制度の健全かつ適正な運営を行います。</li> </ul> </p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの修正。2 つに分割。</li> </ul>
<p>施策 No. 10 健康づくりの推 進と医療体制の 充実</p>	57	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市では、生活習慣病の予防や適切な食生活の推進のため、妊婦・乳幼児期から高齢期までの各種検診（健診）事業や、食生活改善推進員による食育推進事業、保健指導、予防接種の実施、医療体制の整備などを行っています。</li> <li>・広報紙やホームページ等を通じて、市民の主体的な健康づくりのための啓発を行うとともに、健康づくり推進員の養成や活動支援を行い、市民の主体的な健康づくりを地域全体で支援する体制づくりを進めています。</li> </ul> </p>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の主体的な健康づくりを地域全体で支援していくため、広報紙やホームページ等を通じた啓発を行うとともに、「健幸ポイント事業」の実施や食育の推進、妊婦・乳幼児・青年期から高齢期までの各種の健（検）診体制の整備、保健指導、予防接種の実施、医療体制の整備などを行っています</li> </ul> </p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの修正。1 項目を 2 項目に分割。</li> </ul>
	58	<p>3 安心できる医療体制の充実  <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健センター等整備事業</li> </ul> </p>	<p>3 安心できる医療体制の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの追加</li> </ul>
<p>施策 No. 11 児童福祉の推進</p>	59	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子ども家庭総合支援拠点」の取り組みを推進し、関係機関との連携を強化することにより妊娠期から 18 歳までのすべての子どもとその家族に対して、切れ目のない支援体制を整え、支援を必要としている子どもやその家族等への見守り、支援、適切なサービス提供などきめ細かな対応を継続的に実施することで、子どもがいきいきと育つ環境づくりの実現につなげます。</li> </ul> </p>	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障がい児の社会性や自立度の向上を図るため、早期からの個別療育の場の確保など支援事業等の実施に努めます</li> </ul> </p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの修正</li> </ul>
<p>施策 No. 12 子育て支援の充 実</p>	61	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の公園などで行う事業や子育てサロンなどへの支援など、地域全体で子どもと子育て家庭を支える仕組みづくりのための取り組みを行っています。</li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化や転出などで子どもの数が減少している中、安心して子どもを産み育てるための支援策、取り組みをより充実させる必要があります。</li> </ul> </p> </p>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの追加</li> <li>・担当課からの追加</li> </ul>

<p>施策 No. 13 学校教育の充実</p>	<p>63</p>	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>小中一貫教育を充実させるとともに、地域の教育力を活用する体制として学校運営協議会制度の取り組みを発展させ、全小学校にある学校運営協議会を、国の必置化に合わせて全中学校にも設置し、「地域とともにある学校」づくりを推進していきます。</u></li> <li>・<u>小規模化対策として、中学校区の状況に即して、施設一体型小中一貫教育推進校や公民館との複合化を進めます。</u></li> </ul> </p>	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・保幼小中の連携の強化を図り、一貫性のある教育の提供に努めるとともに、様々な分野で高等学校や大学等との連携を推進します。</li> <li>・コミュニティスクールなどを通じて、家庭や地域、学校がそれぞれに責任を持ち、相互に協力しながら、地域総ぐるみで、学校づくりを推進します。</li> </ul> </p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの修正。2項目を1項目に統合</li> <li>・担当課からの追加</li> </ul>
<p>施策 No. 14 青少年の健全育成の推進</p>	<p>65</p>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>保護者が就労などにより昼間家庭にいない小学生を対象として、「生きる力」を育む機会の充実を図るため、適切な遊びの場や、放課後の子どもたちの安全で安心できる居場所を提供し、健全な育成に取り組んでいます。</u></li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>青少年の健全育成の取り組みを市民に広く周知してもらえるよう、令和元（2019）年10月に開設した子ども・わかもの向けコミットメントサイト“TSUNAGU〜つなぐ〜”における子どもや若者対象のイベント等の情報提供を通じ、若者の社会参画を求め、青少年リーダーの確保・養成につなげるとともに、市民への健全育成活動の周知を図ります。</u></li> </ul> </p> </p>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・くろまるキッズの実施など、地域の子どもたちに向けた体験イベントや講座などの取り組みの充実を図っています。</li> <li>・放課後の子どもの安全・安心な居場所の提供と生きる力を育むための体験活動の機会の充実のため、放課後児童会の充実を図るとともに、市民との連携のもと放課後子ども教室を実施しています。</li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年リーダーの確保・養成や青少年の地域活動の支援などを通して、青少年の社会参加を推進します。</li> </ul> </p> </p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの修正</li> </ul>
<p>施策 No. 15 生涯学習の推進</p>	<p>67</p>	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>生涯学習情報の提供及び学習機会の充実を図るとともに、生涯学習を個人の「生きがい」や「自己実現」だけでなく、他者との関係の中に位置づけ、総合的・系統的に推進する中核的機関としてくろまる塾などを位置づけ、機能の拡大・充実を図ります</u></li> <li>・<u>学校と地域が協力し支えあいながら様々な課題に取り組み、必要とされる学びを推進するために公民館の役割を高めるとともに、学校との複合化などにより機能の充実を図ります。</u></li> </ul> </p>	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSなどの新たなツールを活用した生涯学習情報の提供を図るとともに、ニーズに応じた講座の充実を図ります。</li> </ul> </p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの修正</li> <li>・担当課からの追加</li> </ul>
<p>施策 No. 16 歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興</p>	<p>69</p>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>金剛寺金堂など指定文化財にかかる保存修理事業の実施や、観心寺恩賜講堂などが新たに国指定重要文化財となるなど、歴史文化遺産の保全措置を行ってきまし</u></li> </ul> </p>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの追加</li> </ul>

		<p>た。令和元（2019）年度及び令和2（2020）年度には日本遺産の認定を受け、中期長期的な歴史文化遺産の保存活用計画として令和元（2019）年に策定した「河内長野市文化財保存活用地域計画」に基づき、計画的・効果的な保存・活用の措置が可能になりました。</p> <p>・文化会館における事業、芸術文化振興事業、森とアート推進事業、さらに文化振興財団や文化連盟協力のもと、福祉施設や学校へのアウトリーチ事業を実施しています。</p>		<p>・担当課からの追加</p>
<p>施策 No. 17 生涯スポーツ活動の振興</p>	71	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <p>・寺ヶ池公園野球場をはじめ、スポーツ施設の大半が老朽化しており、大規模改修や建替等を行う財源や修理に必要な部品などの調達が難しい状況となっている中、各種施設の維持・管理が課題となっています。</p>	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p>	<p>・担当課からの追加</p>
<p>施策 No. 19 男女共同参画の推進</p>	75	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <p>・女性を対象に専門のカウンセラーによる相談の機会を提供するなど人権擁護の取り組みを推進しています。</p>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p>	<p>・担当課からの追加</p>
	76	<p>2 女性の社会参画の推進</p> <p>・市の管理職への女性職員登用の推進</p>	<p>2 女性の社会参画の推進</p>	<p>・担当課からの追加</p>
<p>施策 No. 20 多文化共生と国際交流の推進</p>	77	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <p>・入管法の改正やグローバル化の進展に伴う訪日外国人及び外国人居住者の増加などに対応すべく、国際化に対応できる人材育成、幅広い国際交流の推進、多文化共生のまちづくりを推進する必要があります。</p>	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p>	<p>・担当課からの追加</p>
	78	<p>1 多文化共生の推進</p> <p>・災害時の在住・来訪外国人への対応</p>	<p>1 多文化共生の推進</p>	<p>・担当課からの追加</p>
<p>施策 No. 23 快適な生活環境の確保</p>	83	<p>4 斎場の適正な維持管理 削除</p>	<p>4 斎場の適正な維持管理</p> <p>・周辺環境に配慮した市営斎場の整備</p>	<p>・担当課からの修正</p>
<p>施策 No. 24 魅力的な景観の形成</p>	85	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <p>・歴史的景観の調査、普及啓発、活用を目的として文化財保存活用地域計画を策定しています。</p>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p>	<p>・担当課からの追加</p>
		<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <p>・歴史的景観については、その価値を地域住民と共有し、保存に対する意識を醸成したうえで、歴史的景観の保全を行います。</p>		
<p>施策 No. 25 市街地整備の推進</p>	87	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <p>・平成28（2016）年度からの立地適正化計画に基づき、集約連携都市（ネットワーク型コンパクトシティ）に向けた取り組みを進めるとともに、平成29（2017）年</p>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <p>・河内長野駅周辺では、子ども・子育て総合センターやにぎわいプラ座を設けるとともに、市民主体による商店街活性化に向けた取り組みを進めて</p>	<p>・担当課からの修正</p>

		<p><u>に河内長野駅周辺地区まちづくり方針を定めるなど、魅力ある中心市街地の整備を進めています。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>各地域において、地域特性に応じた取り組みを行っており、地元組織の設立や民間事業者の参画等、市街地整備の実現に向けて着実に進めています。</u></li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>各地域の整備においては、地域及び河内長野市のみでなく、大阪府や民間事業者などの関係機関との連携・協力が必要であり、各者との連携をさらに進めて事業に取り組むことで、良好な市街地整備の実現を図ります。</u></li> </ul>	います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの追加</li> <li>・担当課からの追加</li> </ul>
	88	<p>2 魅力ある中心市街地の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市所有施設の活用推進</li> <li>・建築物共同化の促進</li> <li>・河内長野駅前線等の道路環境の整備促進</li> </ul>	<p>2 魅力ある中心市街地の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地のまちづくりの方針策定</li> <li>・空き店舗や空き地の活用促進</li> <li>・シンボルロード等の道路環境の整備促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの修正</li> <li>・担当課からの修正</li> <li>・担当課からの修正</li> </ul>
施策 No. 26 住宅環境の充実	89	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>地震発生時における災害を未然に防止し、安全かつ迅速な避難経路を確保するため、道路等に倒壊する可能性のあるブロック塀等の撤去補助制度を実施しています。</u></li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>アクションプログラムに基づき、住宅等の耐震化を促進するとともに、空き家・空き地の適切な管理を促し、住環境の保全を図ります。</u></li> </ul>	<現状やこれまでの取り組み>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの追加</li> <li>・担当課からの追加</li> </ul>
	90	<p>3 安全な住宅環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>ブロック塀等撤去補助金の実施</u></li> </ul>	3 安全な住宅環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの追加</li> </ul>
施策 No. 27 公園・緑地の整備	91	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>本市の都市公園は、昭和の住宅開発に伴って整備・帰属した公園が多く、造成後 40 年以上となり、施設の老朽化が進行しているため、必要性の高いところから撤去・更新していますが、遊具の設置基準の厳格化や財政状況により、再設置する遊具の数や規模は小さくなる傾向があります。</u></li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>郊外の開発団地においては、住民の高齢化が進んでおり、これまで市民が担ってきた公園・緑地の維持管理活動の縮小・休止傾向が見られることから、円滑な世代交代を進めていくことが必要です。</u></li> </ul>	<現状やこれまでの取り組み>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの追加</li> <li>・担当課からの追加</li> </ul>
	92	2 緑化活動の推進	2 緑化活動の推進	

		・「ふれあい花壇」事業の実施		・外部評価より、景観施策に位置付け直し
施策 No. 29 公共交通の充実	95	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <p>・<u>自動運転や地域の様々な輸送資源などの情報収集にも努め、持続可能な移動手段の確保をめざしていきます。</u></p>	<今後の課題や取り組みの方向>	・担当課からの追加
施策 No. 30 上下水道の整備	97	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <p>・<u>人口減少に伴う使用水量の減少により、水道料金・下水道使用料の減収が想定されますが、上下水道施設の老朽化・耐震化対策に係る事業費を確保していく必要があります。</u></p>	<今後の課題や取り組みの方向>	・担当課からの追加
	98	<p>5 持続可能な上下水道事業の経営</p> <p>・<u>水道施設のダウンサイジングの実施</u></p>	5 持続可能な上下水道事業の経営	・担当課からの追加
施策 No. 31 商工業の振興	99	<p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <p>・<u>今後加速化するデジタルトランスフォーメーション(DX)を見据えながら、市内事業者の成長発展が市内経済の発展につながるよう、下支えとなる金融面を含む各種支援を強化します。</u></p>	<今後の課題や取り組みの方向>	・担当課からの修正
	100	<p>3 事業者の参入・育成につながる仕組みづくり</p> <p>・<u>企業誘致の推進（産業用地の確保を含む）</u></p>	3 事業者の参入・育成につながる仕組みづくり	・外部評価を踏まえ、既存市内事業者の流出防止策を検討
施策 No. 32 農林業の振興	101	<p>2 農林業の経営基盤の整備</p> <p>削除</p>	<p>2 農林業の経営基盤の整備</p> <p>・地域活性・交流拠点（奥河内くろまろの郷）の充実</p>	・担当課からの修正
施策 No. 33 観光の振興	103	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <p>・<u>道の駅「奥河内くろまろの郷」の活性化や観光に関する環境整備の推進、観光魅力の効果的な発信などにより、交流人口が増加しています。</u></p> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <p>・<u>自然や日本遺産をはじめとした歴史・文化等の観光資源を最大限に活かしながら、本市がめざす集客と消費を高める観光振興の推進につなげます。</u></p>	<現状やこれまでの取り組み>	<p>・担当課からの追加</p> <p>・担当課からの追加</p>
	104	<p>2 観光振興のための仕組みづくり</p> <p>・<u>道の駅くろまろの郷の観光ハブ拠点化の推進</u></p> <p>3 観光魅力の発信</p> <p>・<u>日本遺産等の観光魅力の発信強化</u></p>	<p>2 観光振興のための仕組みづくり</p> <p>2 観光振興のための仕組みづくり</p> <p>・河内長野らしいイメージ戦略の推進</p>	<p>・担当課からの追加</p> <p>・担当課からの修正</p>
施策 No. 34 雇用の確保と就労・労働環境の充実	105	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <p>・<u>安定した雇用・就労機会の確保と安心して働き続けられる環境整備をめざして、労働環境の向上に向けた市内企業への働きかけや、地元高校や就労関係機関などとの連携に取り組み、就労・労働環境の充実につなげています。</u></p>	<現状やこれまでの取り組み>	・担当課からの追加

		106	1 就労環境の充実 削除	1 就労環境の充実 ・インターンシップ制度の促進	・担当課からの修正
施策 No. 35 都市ブランドの 構築と魅力発信		107	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河内長野市広報戦略プランに基づき、市民や事業者等との協働を進め、市民の本市への誇りや愛着、一体感の醸成とともに、各施策の目的やターゲットに応じて、多様な媒体を活用した情報発信や報道機関へのパブリシティなどに取り組んでいます。</li> <li>・UIJターンなどの移住者受け入れや観光客へのおもてなしの意識醸成等に取り組んでいます。</li> </ul>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの追加</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの追加</li> </ul>
施策 No. 36 協働の推進と地 域コミュニティ の活性化		109	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働の推進と地域コミュニティの活性化のため、これまでの取り組みの維持・充実を図るとともに、地域の状況や社会潮流を把握しながら、市民主体のまちづくりにつながる新たな事業にも取り組んでいます。</li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民公益活動の活性化に向け、市民公益活動支援補助金等について、PR強化とニーズ把握を行うことで、使いやすい制度につなげます。</li> <li>・市民公益活動支援センターでは、若者をはじめとする多様な担い手の確保や多様な主体の連携・協働の促進、相談・コーディネート機能の充実を図り、さらに社会潮流に合った新たな活動や地域まちづくり活動の支援にも取り組みます。</li> <li>・地域コミュニティ活動の活性化に向けて、「地域まちづくり協議会」など地域ぐるみで行うまちづくり活動について、世代や分野を超えた連携を進め、地域特性に合ったボトムアップの取り組みを推進するとともに、女性や現役世代の参画など体制の維持・充実への支援を行います。</li> <li>・自治会を取り巻く社会状況を踏まえ、活動のさらなる活性化と負担軽減策に取り組むとともに、集会所整備補助やコミュニティ施設の利用促進に向けた設備更新など、活動拠点の確保を支援します。</li> </ul>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民主体の地域づくりの実現に向け、市政に関する情報の共有や、行政への市民参画を進めるとともに、市民公益活動の活性化を図り、協働によるまちづくりを一層推進していく必要があります</li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働によるまちづくりを進めるため、市政情報の分かりやすい発信、情報共有を通じ、市民・市民団体、事業者等との相互理解を深め、適切な役割分担のもと、主体的なまちづくりへの参画を進めます。</li> <li>・市民の公益活動のすそ野を広げ、また生きがいと健康づくりにも通じるよう、河内長野市版ボランティアポイント制度を構築するとともに、超高齢社会に対応するため、地縁型・テーマ型の市民公益活動団体、事業者、行政など多様な主体による、地域を支える担い手づくりを推進します。</li> <li>・自治会等の集会所整備補助やコミュニティ施設の利用促進など活動拠点の確保を支援します。また、地域コミュニティの活性化を図るため、多様な担い手の連携による、地域ぐるみで行うコミュニティ活動について、地域の実情に合わせた効果的な支援の充実を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの修正</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当課からの修正</li> </ul>
		110	2 市民公益活動への支援 削除	2 市民公益活動への支援 ・河内長野市版ボランティアポイント制度の構築	・担当課からの修正

<p>施策 No. 37 効果的・効率的な行政運営の推進</p>	111	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国連は、令和 12 (2030) 年を期限とする国際社会全体の持続可能な開発目標 (SDGs) を定め、国でも SDGs 達成に向けて総合的な取り組みを推進しており、本市においても地域課題に対応するため、SDGs の理念を反映した市政運営が求められるとともに、企業や地域においても取り組みが期待されます。</li> <li>・本市では、行政評価を活用した P D C A サイクルの構築を進め、施策の選択と集中による効率的・効果的な行政運営を推進しています。</li> <li>・行政経営プランに基づき、取り組み項目を着実に実行し、事務の集約や担い手の最適化、情報通信技術を用いた事務の簡素化・効率化による行政サービスの向上と事務コストの削減を進めています。</li> </ul>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt; 新規</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SDGs の推進を反映</li> <li>・ 担当課からの追加</li> <li>・ 担当課からの追加</li> </ul>
	112	<p>1 効果的・効率的な行政運営の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能なまちづくりのための SDGs の研究、普及啓発</li> </ul>	<p>1 効果的・効率的な行政運営の確立</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当課からの追加</li> </ul>
<p>施策 No. 38 健全な財政運営の推進</p>	113	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・滞納整理の早期着手などに取り組んだ結果、市税徴収率は向上しており、高齢化等の影響により市税が減収しているものの、事業の組換えや業務改革などの取り組み、包括予算制度に基づく各部局の創意工夫により、必要な市民サービスを確保しています。</li> </ul> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の財政状況は依然厳しいものの、持続可能な行政経営を行うため、限られた財源の中で「全庁視点」による横断的な改革を強力に進めるとともに、包括予算制度のもと「現場視点」による事業の見直しを行っていきます。</li> <li>・滞納事案の早期対応、差押などの強制徴収を進め、効率的な滞納整理を行うとともに、高額・困難案件は、大阪府域地方税徴収機構へ引継ぐことにより徴収の強化を図り、徴収率の向上を図ります。</li> <li>・公共施設等のうち、インフラ施設については住民生活に直結し、なくすことが困難であることから、施設の長寿命化や耐震化を進め、公共建築物については、施設機能などが重複しているものは稼働状況や採算性等を十分に検証した上で統廃合や複合化、また、管理運営の見直しなどとともに、ネーミングライツや有料広告事業などの新たな財源の確保に向けた取り組みを進めます。</li> </ul>	<p>&lt;現状やこれまでの取り組み&gt;</p> <p>&lt;今後の課題や取り組みの方向&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた財源の中で、高度化・多様化する行政需要に対応し、行政サービスの向上を図るため、適正課税の推進と徴収率の向上や受益者負担の適正化、資産の有効活用などにより自主財源の確保を行うとともに、実効性のある行財政改革に積極的に取り組み、財政の健全化を図ります。</li> </ul> <p>公共施設等については、必要性の高いサービスを継続する視点（最小化・長寿命化）と、新たな役割の構築（最適化）の両面から維持保全・有効活用を推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当課からの追加</li> <li>・ 担当課からの修正</li> <li>・ 担当課からの追加</li> <li>・ 担当課からの修正</li> </ul>